

University Kuala Lumpur

University Kuala Lumpur Japan Universities Programme (マレーシア日本高等教育プログラム)

勤務地

- ① University Kuala Lumpur Malaysia France Institute
Section 14, Jalan Teras Jemang, 43650 Bandar Baru Bangi,
Selangor, Malaysia
 - ② MARA-Japan Industrial Institute
Lot 2333 Jalan Kajang Seremban, 43700 Beranang
Selangor, Malaysia
- ※ ①は、クアラルンプール中心部から、車で約30分南に位置しており、②は①より、さらに車で約30分南に位置しています。
- ※ 担当学年によって、勤務地が異なります。

条件

【応募条件】

- 下の①・②に該当する方で、③・④を満たす方が望ましい。
- ① 2023年4月1日時点で25歳以上40歳未満の日本語を母語とする方
 - ② 日本語教育専攻で、学士課程あるいは修士課程を修了した方
学士課程あるいは修士課程を修了した方で、日本語教師養成講座(420時間)を修了した方
学士課程あるいは修士課程を修了した方で、日本語教育能力検定試験に合格した方
 - ③ 日本語教育経験が2年以上ある方(個人教授等の教室活動でないものは含めない)
 - ④ 一般日本語教材に加え、理工系テーマ日本語教材の使用・開発に積極的に取り組める方

【契約期間】

2023年4月より、1年間、あるいは2年間
※ 勤務状況等により、上記以上の勤務期間延長可能です。

待遇

【給与・手当等】

- ① 基本給：RM8000～/月 (RM：Malaysian Ringgit 経験・能力による) (240,000円～/月 仮想レート：RM1=30円)
 - ② 住宅手当：RM1,000～2,000/月 (対象：マレーシア国外居住者、勤務地近郊家具付賃貸住宅の情報提供・紹介可)
- ※ ①②は、マレーシア所得税込の金額で、現地通貨払いです。

【渡航費】

着任・帰任時の航空券購入費(対象：マレーシア国外居住者、エコノミー・クラス、最寄りの国際空港とクアラルンプール国際空港間)を支給する(立替払い)。

【ビザ取得費】

Employment Pass 取得費(雇用主負担)

【保険】

自己負担

【居住地区・通勤手段】

勤務地近郊家具付賃貸住宅の情報提供・紹介可
通勤手段：自己確保
勤務地①②間については、利用者数により、朝・夕に送迎車を運行予定(費用雇用主負担)

応募方法

※ まず、下の【提出書類】①～③のファイルをEメールで送信願います。

【提出書類】

- ① 履歴書1通(日本語、写真貼付、Eメールアドレス記載様式自由)
 - ② 応募理由書1通(日本語、手書きで1200字程度、様式自由)
 - ③ 日本語教育歴申告書1通(日本語、日本語教育歴について具体的に記述、様式自由)
- ※ 第1次審査(書類選考)後に、「Application for Employment」(クアラルンプール大学所定フォーム)、履歴書(英語)、卒業・修了証明書、最新給与明細等を提出願います。

応募締切日

2022年11月27日(Eメール必着)

連絡先

【問合せ・提出書類送信先】

担当者：山下哲生
住所：「勤務地②」に同じ
電話：+60 17 674 0940
Eメール：tyamashi@ner.takushoku-u.ac.jp

備考

【選考方法】

1次審査(書類選考)後、2次審査(口頭試問・面接等)について連絡

【募集人数】

若干名

【教材】

初級教科書『みんなの日本語』以外は、基本的に、拓殖大学独自開発教材を使用

【University Kuala Lumpur Japan Universities Programme の概要】

University Kuala Lumpur Japan Universities Programme (UniKL JUP 日本名：マレーシア日本高等教育プログラム)は、Look East Policy の下、1992年より実施されてきた Higher Education Loan Fund Project I～III (HELPI～III 日本政府円借款事業)、並びに Malaysia Japan Higher Education Program (MJHEP マレーシア政府独自予算事業)の後継プログラムで、2020年度より University Kuala Lumpur Malaysia France Institute において実施されている単位移管日本留学プログラムである。

学生は、選ばれたマレーシア人で、マレーシアで3年間の教育(予備教育+大学1・2年次教育)を受けた後、国費留学生として、日本の大学の理工系学部(UniKL JUP 参加大学)の3年次に編入する。

マレーシアでの3年間の教育については、日本語教育は拓殖大学、理工系教育は芝浦工業大学によってサポートされており、UniKL JUP 参加大学は、2022年6月時点で20大学である。

【UniKL JUP 参加予定大学】

愛媛大学、岡山理科大学、香川大学、近畿大学、埼玉大学、芝浦工業大学、拓殖大学、中京大学、東海大学、東京工科大学、東京電機大学、東京理科大学、東洋大学、豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、兵庫県立大学、室蘭工業大学、明治大学、山口大学、立命館大学